

コウノトリペアの卵について

鴻巣市コウノトリ野生復帰センター「天空の里」では、令和3年10月からコウノトリのペアを飼育しており、令和5年4月17日にメスの花ちゃんが生まれて初めて卵を産みました。合計3個を産みましたが、ふ化予定日を過ぎてしまったため、5月25日に回収して検卵を行った結果、3個とも無精卵であることが確認されました。回収した卵の殻は、今後展示などで活用できるよう準備中です。

【産卵から検卵まで】

- | | | | |
|-----------|----------|------|---------|
| ・1個目の産卵確認 | 4月17日(月) | 0:00 | 映像による目視 |
| ・2個目の産卵確認 | 4月19日(水) | 1:00 | 映像による目視 |
| ・3個目の産卵確認 | 4月21日(金) | 3:20 | 映像による目視 |

- ・5月25日8時40分ごろ、ふ化予定日(最長で34日)を過ぎててもふ化する様子がないため、35日目に卵の回収を実施。

《検卵方法》

- ①検卵器のライトを当てたが、殻が厚いせいか中身の確認はできず。
- ②ガラス等の平らな上に乗せても動きが無い。(有精卵で成長していれば動く)
- ③軽く揺すってみたところ波打つようにタプタプと揺れた。(卵の中の気室が破れている)
- ④卵に小さな穴を開け中身を確認したところ3個とも固形物が無く液体状であった。

→以上のことから無精卵と判定

